

会議等結果報告書			
会議区分	社会教育委員兼 公民館運営審議会委員	文書番号	上富社教第998号
		決裁期日	令和5年2月17日
名称	第4回社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議		
日時	令和5年2月15日(水) 18:00~19:45		
場所	公民館大ホール		
出席者	稲毛委員長外11名(鈴木、富永、木下、大西、多田、佐川、富田、鶴谷、濱口、仲島、黄田) 欠席委員3名(嶋崎、北向、道言) 事務局8名(鈴木教育長、谷口課長、村上主幹、佐藤根主任、島田主任、 長谷山主事、永井主事、工藤主事)		
内容	18時 開会(進行:谷口課長) 教育長挨拶 社会教育委員長挨拶(挨拶後、委員長が進行) (1) 報告事項 ①社会教育関係事業の実施状況(報告及び計画)について …質疑なし ②令和4年度社会教育施設整備等整備状況等について ・バスケットゴール4カ所改修 納期 R5.3.15 ・イベントテント6張、テント用重り、卓球台4台 R5.1.26 納品済み ※いずれも特定防衛施設調整交付金を活用し整備した。 質疑~バスケットゴールの現状と整備後の状況について ⇒利用の中止はしていない。大会等でも利用している、 現況と同じ形状で新品のゴールを取り付けます。 (2) 令和5年度上川管内社会教育委員研修会について 資料1 輪番により、上富良野町が令和5年度の開催町となっている。 開催方法、開催時期について協議したい。 ・開催方法は、コロナの状況も考慮しつつ従来型(1泊2日)での開催とする。 ・開催時期、内容は、事務局と委員長に一任し、上富良野町のPRができるよう考慮してほしい。 (3) 第10次社会教育中期計画の策定について ・教育基本法第17条に基づき策定し、社会教育法第17条に基づき、社会教育委員が立案する。 ・教育振興計画の中間年となることから、体系図及び「目標のための重点」に絞り、必要最小限の見直しとする。 ・計画書の表現方法について、学校教育の記載に準じることとしたい。		

・策定スケジュール(案)について

事業評価と通常の会議を年6回、計画策定の会議は部会(年4回)で行うこととしたい。

質疑

・部会での策定状況は全体会議に報告するのですか？

⇒部会の次の全体会議で報告するスタイルとしたい。

・部会と全体会議が交互に開催することになっているが、部会を前半にもってきて、策定を進めたほうがよいのではないか。

⇒全体スケジュールを見直し、3月の会議に提案したい。

(4) 第9時社会教育中期計画 令和4年度社会教育事業の検証・評価(各部会)について

(19時から、30分間)

第1部会 大ホール

第2部会 図書室閲覧室

第3部会 大ホール

19時30分 部会報告

第1部会⇒事業は順調に開催している。

事業評価、検証方法について検討が必要との意見があった。

第2部会⇒事業評価を行い、すべて継続とした。

第3部会⇒各種行事は、滞りなく進めている。新規事業もあり、ほかの事業も継続されればよいと思う。

次回会議 3月22日(水)18時から 公民館大ホール

19時45分終了